電話・データ通信

ハンズフリーフォン

ナビにお使いの携帯電話を接続すると、ハンドルから手を離さずに通話できるハンズフリーフォンとしてお使いいただけます。
ハンズフリーシステムでは、“電話をかける／受ける”だけでなく、短縮ダイヤルを設定する、携帯電話のさまざまな機能にリンクさせるなどいろいろな設定･操作をすることができます。
また、Bluetooth®通信（携帯電話の無線通信機能）を利用してワイヤレスで電話機と接続することもできます。

⚠注意

ハンズフリーフォンのご使用にあたっては、本書をよくお読みのうえ、安全運転に留意してお使いください。

アドバイス

このハンズフリーシステムは、安全のため走行中は電話番号入力などの操作はできません。

知識

通話中はオーディオの音は聞こえなくなり、電話の音声のみとなります。（ナビの音声ガイドは出力されます。）

ご使用上の注意

⚠注意

・電話は安全な場所に停車してご使用ください。やむを得ず走行中にお使いになる場合は、周りの安全を充分確認して通話は手短かに終了するようにしてください。
・車を離れるときは、携帯電話を車内に放置しないでください。故障・変形・盗難のおそれがあります。

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず車載機に携帯電話を接続してください。
- バッテリーあがり防止のため、エンジンを始動後に使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- auの携帯電話をご使用の場合には、機種によって「回線交換モード（ASYNC/FAX）」と「パケットモード」の2種類の通信モードがありますが「パケットモード」でご使用ください。
  また、au WINをケーブル接続でご使用の場合には、機種によってUSB接続設定がありますので「データ転送モード」に設定してください（設定方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）。
- 携帯電話の機種で「市外局番メモリ」を設定して接続すると、カーウイングスが利用できない場合があります。この場合は、設定を解除してご利用ください。（解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくはカーウイングスホームページまたは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
  ・使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
  ・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンの発着信が使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
  ・ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
  ・その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
  ・FAXモード（発信できない場合があります）
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。

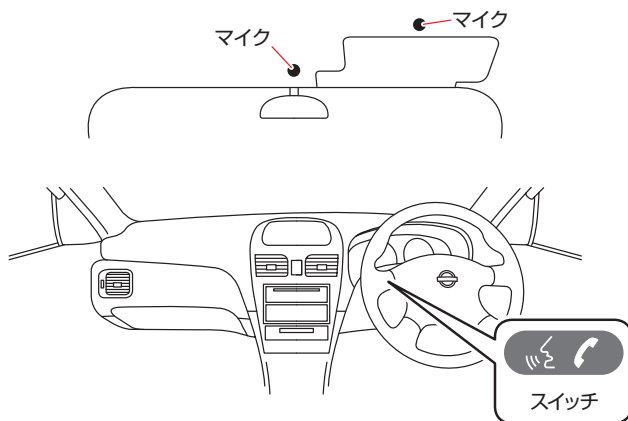
次ページへつづく▶

- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。
- 三者通話機能には対応していません。
- 携帯電話の機種によっては、コネクターを接続すると電話のディスプレイ照明が常時点灯するタイプがあり、電池の消費が早まります。この場合は、電話の設定を「照明OFF」にして使用してください。
- 車載機で携帯電話を充電することはできません。
- キースイッチON直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。

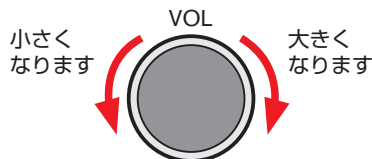
故障、サービスなどについて

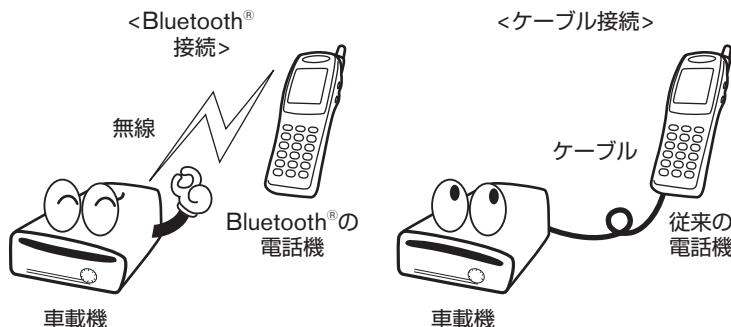
- 万一、ハンズフリーフォンが故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。
- 料金、携帯電話本体などについては、携帯電話の契約会社（NTTドコモなど）発行の「ご愛用のてびき」で説明しています。
  本書と合わせて十分お読みくださるようお願いいたします。

マイク、スイッチの場所

ハンズフリー通話用のマイクは、ルームミラー付近（車種によりサンバイザー付近）に取り付けられています。電話の受発信などの操作は、ステアリングのスイッチで行います。

音量の調整について

音量の調整は VOL スイッチを回して行います。ステアリングスイッチの − ＋ ★または VOL ★でも音量の調整をすることができます。着信中は着信音量が、通話中は受話音量が調整されます。着信音量、受話音量および送話音量をそれぞれ設定することもできます。

音量の調整をする･･･p.431

Bluetooth® 電話機について

Bluetooth® 電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。従来の携帯電話機のように、ケーブルで接続しなくてもナビとの通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

知識

- **Bluetooth®通信用の車両側アンテナはナビに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。**
- **Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。**
- **Bluetooth®オーディオ★使用時にハンズフリーフォンを使用すると、ハンズフリーフォンが正常に作動しないことがあります。**

Bluetooth®

電話機を接続する

⚠警告

携帯電話の接続と収納は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

アドバイス

携帯電話の電池残量が十分にあることを確認したうえでご使用ください。

知識

電話機を接続すると画面にアンテナおよび電池残量が表示されます。ただし、携帯電話機の仕様によっては正しく表示されない場合があります。

通信ケーブル◎で接続する

知識

Bluetooth®の付いていない携帯電話を接続するには、別売りの通信ケーブル◎が必要になります。通信ケーブル◎は、FOMA（NTT docomo）、PDC（NTT docomo、SoftBank）、CDMA 1X（au）、WIN（au）用の4種類あります。詳しくは日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

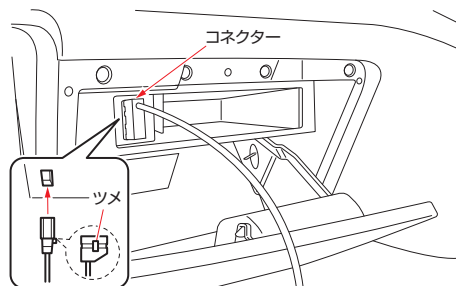
アドバイス

- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- auの携帯電話をご使用の場合には、機種によって「回線交換モード（ASYNC/FAX）」と「パケットモード」の2種類の通信モードがありますが「パケットモード」でご使用ください。
- 通信ケーブル◎を接続するときは、キースイッチをOFFにして接続してください。
- 携帯電話に接続するコネクターを外した後、再び携帯電話に接続するときは、10秒以上たってから行ってください。
- 接続の際は、コネクターの向きにご注意ください。うまく差し込めない場合はコネクターが逆向きになっている可能性があります。

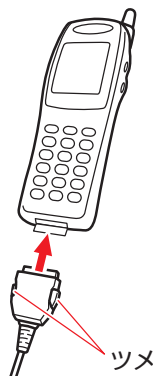
通信ケーブルの接続コネクタ差込口は、車種により設置場所が異なります。

ここではセレナを例に説明します。その他の車種については下記を参照してください。

通信ケーブル◎の接続について
･･･p.519

1 通信ケーブル◎のコネクターをグローブボックスにある差込口に“カチッ”と音がするまで差し込む。

知識

通信ケーブル◎の取り外し：
コネクター部分のツメを押し下げながら引き抜きます。無理に引き抜くと破損するおそれがあります。

2 携帯電話側のコネクターを“カチッ”と音がするまで差し込む。

知識

- 通話中、発信中に通信ケーブル◎を接続してもハンズフリーフォンにはなりません。通話を終了してから接続してください。
- 通信ケーブル◎により形状やツメの位置が異なります。
- ただし、**CDMA 1X（au）用とWIN（au）用**はコネクターの形状が同じですのでご注意ください。ケーブルを間違えると正しく作動しません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

さぁ、はじめましょう！
ナビゲーション（活用編）
ナビゲーション（応用編）
オーディオ／ビジュアル
電話・データ通信
カメラシステム★◎
情報を見る
詳細機能の設定
後席操作★
ETC★◎
音声操作
付録さくいん

Bluetooth®で接続する

キースイッチをACCまたはONにすると、選択されているBluetooth®電話機とナビが接続されます。
電話機をBluetooth®接続にするには、初期登録を行う必要があります。

知識

- 通信ケーブル◎が接続されていると電話機をBluetooth®接続することができません。
- 選択されていない電話機をご利用になる場合は、電話機の選択を変更します。
  接続する電話機を選ぶ…p.307
- Bluetooth®に接続しないように設定することができます。
  Bluetooth®接続する／しない…p.307

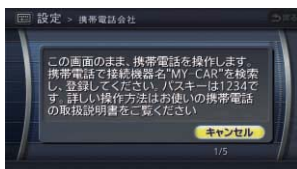
Bluetooth®電話機の初期登録

❷ 電話

❸ Bluetooth設定

❹ 電話機の登録

❺ 会社名（種類）を選択します

❼ メッセージが表示されます

- ここからは携帯電話機での操作になります。「MY-CAR」を検索し、画面に表示されているパスキーを入力してください。携帯電話でのBluetooth®接続操作はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth®携帯電話の登録が完了すると、Bluetooth®設定のメニュー画面が表示されます。

知識

- Bluetooth®携帯電話は5台まで登録することができます。すでに最大数を登録してある場合は、登録されている電話機を1台消去してから登録をする必要があります。
  電話機の登録を消去する…p.308
- Bluetooth®オーディオ付車★は、Bluetooth®オーディオ機器と合わせて5台までの登録となります。
- Bluetooth®電話機の登録方法について、詳しくはカーウイングスホームページ（http://www.nissan-carwings.com）の「カーウイングス適合携帯電話一覧」をご覧ください。
- パスキーとは、Bluetooth®電話機をナビに登録するためのパスワードです。
- 車内にBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてから電話機の登録を行ってください。

★:車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎:ディーラーオプションです。

さぁ、はじめましょう！
ナビゲーション（活用編）
ナビゲーション（応用編）
オーディオ／ビジュアル
電話・データ通信
カメラシステム★◎
情報を見る
詳細機能の設定
後席操作★
ETC★◎
音声操作
付録 さくいん

電話をかける

⚠注意

電話は安全な場所に停車してご使用ください。

アドバイス

- ナビ画面に「電話が未接続です」と表示されたときは、通信ケーブル◎のコネクターが電話機、車両側ともきちんと差し込まれているか確認してください。
- 通信ケーブル◎で携帯電話を接続している場合は、携帯電話を接続してから10秒以上たってから操作を行ってください。

1 スイッチを1秒以上押します

2 メニュー画面が表示されます

・ 表示されたメニュー画面からさまざまな方法で電話をかけることができます。

リダイヤルから	前回発信した番号に電話をかけ直すことができます。 リダイヤル…p.287
短縮ダイヤルから	短縮ダイヤルに登録した番号に電話をかけることができます。 登録してある番号にかける…p.283
発着信履歴から	発着信履歴から電話をかけることができます。 発信／着信履歴にかける…p.284
名前から	ハンズフリー電話帳に登録してある名前から検索して電話をかけることができます。 名前から探す…p.285

グループから	ハンズフリー電話帳に登録してあるグループから検索して電話をかけることができます。 グループから探す…p.286
メモリ番号から	ハンズフリー電話帳に登録してある登録番号から検索して電話をかけることができます。 登録番号から探す…p.286
ダイヤルから	電話番号を入力して電話をかけることができます。 番号を入力してかける…p.282

・ メニュー画面以外からも電話をかけることができます
施設などに電話する･･･p.287

知識

- お使いの携帯電話機によっては、情報センターとの自動接続中に電話メニューを表示すると画面にデータ通信終了が表示される場合があります。情報センターとの接続を中止する場合はデータ通信終了を選んでください。
- 携帯電話機でダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモードなどの発着信を制限、もしくは禁止する機能が作動している場合にはハンズフリーフォンが使用できません。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、機能を解除してください。
- 電話操作画面には、状況に応じて各種のメッセージが表示されます。メッセージを参考にしながら操作してください。
- 電話を切るときは、ステアリングスイッチのを押すか終了を選択します。
- 携帯電話から発信操作をするとハンズフリー通話にならない場合があります。

番号を入力してかける

⚠注意

走行中は、電話番号入力から電話をかけることはできません。必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。

アドバイス

一般の電話にかけるときは、同市内から電話をかける場合でも必ず市外局番から入力してください。

1 スイッチを1秒以上押します

2

3 電話番号を入力します

4 開始

- 入力した数字を消すには 戻る スイッチを押すか 修正 を選択します。

  数字専用キーボードから入力する・・・p.38
- 画面右上の 戻る を選択すると前の画面に戻ります。

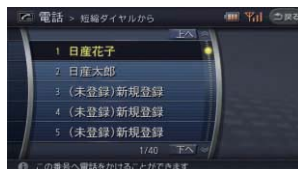
登録してある番号にかける

電話番号を短縮ダイヤルに登録しておくと、番号を入力せずに発信することができます。

電話番号を登録する・・・p.294

1 スイッチを1秒以上押します

2

3 相手先を選択します

走行中は短縮ダイヤルリストの1～15番までを選ぶことができます。

発信／着信履歴にかける

ハンズフリーフォンで電話をかけたり、受けたりすると、自動的に電話番号が記録されます。記録された履歴を呼び出して電話をかけることができます。

知識

- 履歴は発信／着信それぞれ最新の20件までが保存されます。
- 携帯電話本体の発信／着信履歴に電話をかけることはできません。
- 発信／着信履歴は消去できます。

発着信履歴を消去する…p.304

1 スイッチを1秒以上押します

スイッチ

2 発着信履歴から

3 発信履歴 または 着信履歴

4 相手先を選択します

知識

- 電話番号が登録されている相手先は登録名が表示されます。登録されていない場合は電話番号が表示されます。
- 同じ相手の発信／着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 「非通知」と表示されている相手に電話をかけることはできません。

携帯電話の電話帳を利用してかける

携帯電話のメモリー（電話帳）を読み出してハンズフリー電話帳としてナビに登録することができます。登録した電話帳からいろいろな方法で電話番号を探し、電話をかけることができます。

知識

- 走行中はハンズフリー電話帳からの番号検索をすることができません。
- ハンズフリー電話帳を使用する前に、携帯電話のメモリ読み出しをする必要があります。
  携帯電話のメモリ（電話帳）を登録する（ハンズフリー電話帳）・・・p.298
- 携帯電話のメモリ読み出しをせずに操作をすると「携帯メモリを読み出しますか？」というメッセージが表示されます。
- 携帯電話のメモリを更新したときは、ハンズフリー電話帳に上書きしてください。
- ハンズフリー電話帳は5台まで登録することができます。

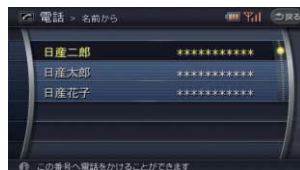
■名前から探す

1. スイッチを1秒以上押します

スイッチ

2.

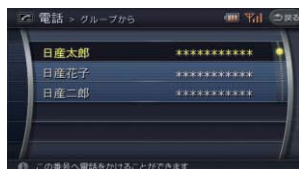
3. 行を選択します

4. 相手先を選択します

グループから探す

1 スイッチを1秒以上押します

2

3 グループを選択します

4 相手先を選択します

登録番号から探す

1 スイッチを1秒以上押します

2

3
メモリ番号を選択します

4 相手先を選択します

知識

- メモリ番号が携帯電話と異なる場合があります。
- ステアリングスイッチの ENTER ★を倒したまま保持すると10件ずつスキップすることができます。

★:車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎:ディーラーオプションです。

リダイヤル

ハンズフリーフォンで最後にかけた相手に電話をかけ直すことができます。

知識

- 携帯電話で直接かけた相手にはかけ直すことはできません。
- 同じ番号に3分以内に連続して発信すると携帯電話が発信制限をかける場合がありますのでご注意ください。

1. スイッチを1秒以上押します

2.

リダイヤルの相手先が画面下部に表示されます。

施設などに電話する

さまざまな方法で表示した施設情報に電話番号情報がある場合、その施設に電話をかけることができます。

テナント情報を表示する・・・p.60
検索した場所の情報を見る・・・p.94
ナビ情報・・・p.372
読み上げ停止中にできること・・・p.386

1. 情報画面を表示します
2. 電話発信

知識

カーウイングスでオペレータに依頼しても電話をかけることができます。

オペレータ・・・p.400

電話を受ける

周囲の安全を十分に確認し、通話は手短にするようにしてください。

受信時の画面

ハンズフリーフォンにしているときに電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信応答画面になります。
着信応答画面には、着信相手の名前（登録されている場合）または電話番号が表示されます。

知識

- 携帯電話がドライブモード、マナーモードになっている場合、着信音が出ない場合があります。
- 着信設定の効果音やメロディーにより、音が聞こえにくい場合があります。
  音量調整をする・・・p.303
- Bluetooth® 接続の場合は、機種によって着信音が携帯から出る、車のスピーカーと両方から聞こえるなどの場合があります。
- お使いの携帯電話によってはデータ通信中に着信があった場合、着信画面にならずに着信音が鳴ることがあります。その場合は、スイッチを長押ししてデータ通信を終了し、電話着信画面から電話を受けることができます。

電話に出る

❶ 開始 を選ぶまたは 📞 を押します。

Bluetooth® 接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。

保留にする

❶ 保留 を選びます。

・保留中は電話がつながり、相手に応答できないことを音声で案内します。
・保留を解除し通話するには 開始 を選ぶかステアリングスイッチの 📞 を押します。
・そのまま電話を切る場合は 終了 を選びます。

知識

・携帯電話に保留機能がない場合は、保留 を選ぶと回線が切れます。
・音声案内中もかけた相手には通話料金がかかります。
・自動応答保留 を ON にしておくと、自動的に保留にすることもできます。

自動応答保留にする
・・・p.304

着信拒否にする

❶ 着信拒否 を選びます。

相手と接続せずに電話を切ります。

通話中の操作

通話中は通話画面が表示され、いろいろな電話操作を行うことができます。また、ナビを操作することもきます。

通話中の画面

通話中は、画面右側に通話時間、通話相手、ナビに接続している携帯電話番号などが表示されます。また、左側の操作メニューからいろいろな操作をすることができます。

ハンドセット切替

携帯電話での通話に切り替える（Bluetooth®接続時のみ）…p.293

ミュート

相手に自分の声が聞こえないようにする…p.291

ダイヤル

番号などを入力する…p.291

フッキング

割り込み通話（キャッチホン）を受ける…p.292

知識

- 表示される通話時間は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。
- 通話相手がナビのメモリに登録されている場合は、画面に登録されている名前が表示されます。登録されていない場合は、相手の電話番号が表示されます。
- 通話中にVOLスイッチを操作すると受話音量の調整ができます。設定画面からも音量調整をすることができます。

  音量調整をする・・・p.303
- お使いの携帯電話によっては、情報ダウンロード中に着信すると通話中画面の操作メニューにデータ通信終了が表示されることがあります。ダウンロードを中止する場合はデータ通信終了を選びます。

相手に自分の声が聞こえないようにする

❶ ミュート を選びます。

・ミュート中は相手の声は聞こえます。
・ミュートを解除する場合は ミュート解除 を選びます。

番号などを入力する

通話中にパスワード入力などを行う場合に番号入力画面を操作することができます。

❶ ダイヤル を選びます。

❷ 番号を入力します。

数字専用キーボードから入力する・・・p.38

戻る を選ぶと前の画面に戻ります。

知識

・入力した番号が全部消去された状態で 戻る スイッチを押しても前の画面に戻ります。
・走行中は番号の入力はできません。
・最大36桁の電話番号にかけることができます。ただし、かけられる桁数はお使いの携帯電話によって制限される場合があります。

割り込み通話（キャッチホン）を受ける

割り込み通話（キャッチホン）契約をされている電話機を接続している場合に、通話中に電話がかかってきたら通話中の相手を保留し、着信中の電話に出ることができます。

知識

機種によりご使用になれない場合があります。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

❶ フッキング を選びます。

通話相手が切り替わります。

知識

割り込み相手と通話中に フッキング を選ぶと元の通話相手に切り替わり、割り込み相手は保留状態になります。

❷ 終了 を選ぶかステアリングスイッチの を押します。

通話中の相手との電話が終了します。

❸ 開始 を選びます。

もう一方の相手との通話が再開されます。

知識

開始 を選ぶまで相手は保留の状態です。

携帯電話での通話に切り替える（Bluetooth®接続時のみ）

Bluetooth®接続の電話機の場合、ハンズフリーで通話中に携帯電話本体での通話に切り替えることができます。

注意

携帯電話本体での通話や操作は、必ず停車してから行ってください。

❶ ハンドセット切替 を選びます。

携帯電話本体での通話になり、画面は地図画面になります。

❷ スイッチを1秒以上押します。

携帯電話からハンズフリー通話に戻ります。

知識

- 携帯電話本体で切り替えのできる機種もあります。切り替え方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 機種によって切り替えのできない場合があります。
- エンジンを切ったあとも通話を続けたい場合には、エンジンを切る前に携帯電話での通話に切り替えてください。機種によっては自動的に切り替わるものもあります。

ナビを操作する

通話中に地図画面を見たり目的地設定をしたりすることができます。

❶

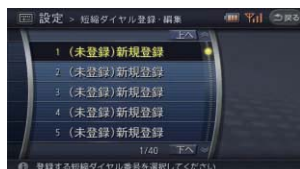
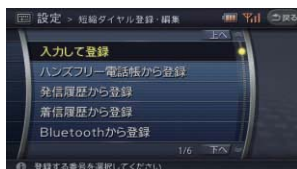
- 地図画面に切り替わります。
- 通話画面に戻すには 戻る を押します。

いろいろな設定をする

ハンズフリーフォンを活用するために、各種機能設定をすることができます。

電話番号を登録する

よくかける電話番号は、短縮ダイヤルとして登録しておくと簡単に電話をかけることができます。

4 （未登録）新規登録

以下の方法で登録することができます。

入力して登録

キーボードで入力して登録する…p.295

ハンズフリー電話帳から登録

携帯電話のメモリ（電話帳）の中から登録する…p.296

発信履歴から登録、着信履歴から登録

発着信履歴から登録する…p.296

Bluetoothから登録

Bluetooth® で電話機から登録する…p.297

知識

- 最大40件まで登録できます。
- 登録されている項目を選ぶと内容を編集することができます。

キーボードで入力して登録する

❶ 入力して登録 を選びます。

❷ 相手先の名前を入力します。

- 全角で9文字まで入力できます。
- 入力が完了したら 終了 を選びます。

❸ 読み仮名（カタカナ）を入力します。

- 半角で18文字まで入力できます。
- 入力が完了したら 終了 を選びます。

❹ 電話番号を入力します。

36桁まで入力できます。

知識

- 文字を消す場合は 戻る を押すか 修正 を選びます。
  文字／数字の入力のしかた・・・p.34
- 画面の 戻る を選ぶと前の画面に戻ります。

携帯電話のメモリ（電話帳）の中から登録する

携帯電話のメモリを読み出して登録したハンズフリー電話帳の中から登録することができます。

知識

携帯電話のメモリをハンズフリー電話帳に登録しておく必要があります。

携帯電話のメモリ（電話帳）を登録する（ハンズフリー電話帳）・・・p.298

1. ハンズフリー電話帳から登録 を選びます。

2. 検索方法を選びます。

番号の検索方法は電話をかけるときと同じです。

名前から

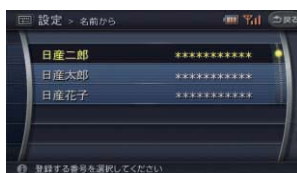
名前から探す…p.285

グループから

グループから探す…p.286

メモリ番号から

登録番号から探す…p.286

3. 相手先を選びます。

登録が完了し新しい相手先が登録されたリスト画面が表示されます。

発着信履歴から登録する

1. 発信履歴から登録 または 着信履歴から登録 を選びます。

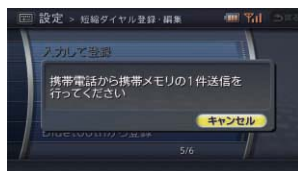
2. リストから相手先を選びます。

登録が完了し新しい相手先が登録されたリスト画面が表示されます。

Bluetooth®で電話機から登録する

携帯電話をBluetooth®で接続している場合、電話機に登録されている番号を直接ナビに送信して登録することができます。

1 Bluetoothから登録を選びます。

2 メッセージが表示されます。

携帯電話を操作してメモリを送信します。
登録が完了すると新しい相手先が登録されたリスト画面が表示されます。

知識

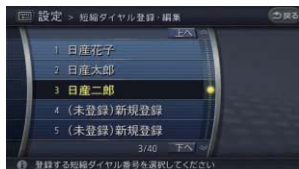
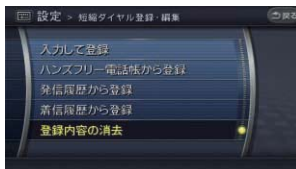
携帯電話の操作方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

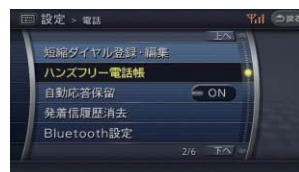
登録した電話番号を消去する

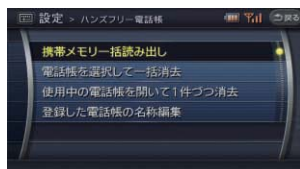
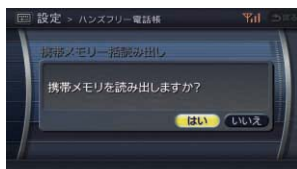
1

2 電話

3 短縮ダイヤル登録・編集

4 相手先を選びます

5 登録内容の消去

確認メッセージが表示されるのではいを選びます。

携帯電話のメモリ（電話帳）を登録する（ハンズフリー電話帳）

3 ハンズフリー電話帳

4 携帯メモリ一括読み出し

5 メッセージが表示されます

はい を選んでメモリ送信操作をします。メモリの送信操作は電話機の接続方法によって異なります。

通信ケーブル◎接続の場合・・・p.299
Bluetooth®接続の場合…p.299

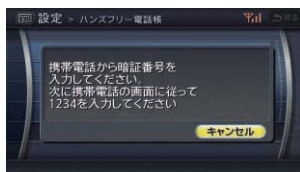
知識

- 初めてハンズフリー電話帳をご使用になる場合は、携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。（1台あたり最大1000件）
- ハンズフリー電話帳は5台まで登録することができます。すでに5台分登録していて新しい電話帳を登録する場合は、電話帳を一括消去する必要があります。

  メモリを一括して消去する・・・p.301
- 携帯電話のメモリがすでに登録されている場合は、携帯メモリ一括読み出し を選ぶと「すでに登録されているメモリを更新しますか？」というメッセージが表示されます。
- 携帯電話からの読み出し開始後に 戻る スイッチを押すと読み出しを中止します。

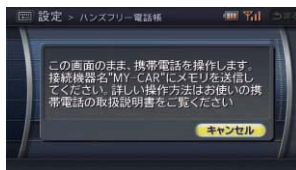
通信ケーブル◎接続の場合

❶ 携帯電話の暗証番号を入力して 決定 を選びます。

お使いの携帯電話がFOMAの場合:
携帯電話に暗証番号を入力し、次にナビ画面に表示されている4桁の数字を入力します。

知識

- 入力する携帯電話の暗証番号は、基本的に携帯電話の端末暗証番号(操作用暗証番号)になります。暗証番号を特に設定していない場合は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、初期値を入力してください
- 機種によりメモリを読み出した後に、携帯電話の電源が一時OFFになり、再度ONになることがありますが故障ではありません。
- 別の携帯電話を接続する際は、前の携帯電話を外して10秒以上たってから接続してください。

Bluetooth®接続の場合

❶ メッセージが表示されます。

ここからは携帯電話での操作となります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、メモリ送信操作をしてください

知識

- 機種によりメモリを読み出せない場合があります。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- 携帯電話での送信方法は、お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

★:車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎:ディーラーオプションです。

携帯電話のメモリ読み出しについて

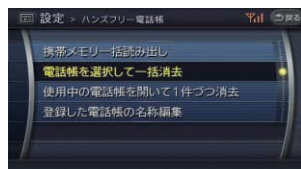
- ハンズフリー電話帳は自動的に更新はされません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度ハンズフリー電話帳の登録を行ってください。
- 1件の相手先に複数の電話番号が登録されているメモリなどは、読み出したメモリ番号が携帯電話と異なる場合があります。
- 機種によりNo.0に携帯電話の自局番号が登録される場合があります。
- メモリ読み出し中にキースイッチをOFFにした場合、メモリ読み出しは中止されます。故障の原因になりますので、メモリ読み出し中はキースイッチをOFFにしないでください。
- 携帯電話でダイヤルロック、オートロックなどの制限機能が設定されているとメモリの読み出しができない、またはメモリ読み出し後に電話操作ができなくなります。必ず携帯電話のロック機能を解除してからメモリの読み出しを行ってください。
- メモリ読み出し中に着信があると、ケーブル接続の場合は着信できません。Bluetooth® 接続の場合は機種によって着信が優先されることがあります。
- シークレットメモリの読み出しは携帯電話の機種によりできる場合とできない場合があります。
- 読み出しできる文字数は以下の通りです。
  名前　　：全角9文字まで
  よみ　　：半角18文字まで
  電話番号：36桁まで（表示は16桁まで）
- ハンズフリー電話帳は5台まで登録できます。
- 携帯電話のメモリは1台あたり1000件まで登録できます。
- 特殊な文字、記号、アイコンなどは表示できない、またはメモリ読み出しできない場合があります。
- 読み出したメモリを携帯電話に転送することはできません。

ハンズフリー電話帳のメモリを消去する

❶

❷ 電話

❸ ハンズフリー電話帳

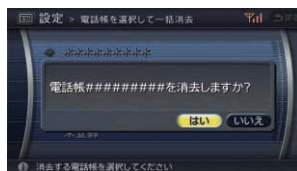
❹ 電話帳の消去方法を選びます

電話帳を選択して一括消去

メモリを一括して消去する…p.301

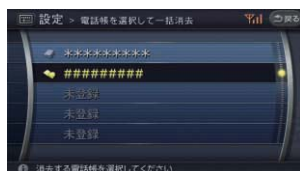
使用中の電話帳を開いて１件づつ消去

メモリを１件ずつ消去する…p.302

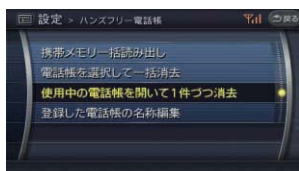
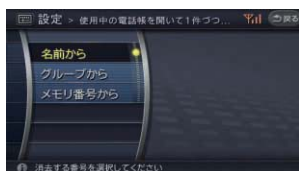
メモリを一括して消去する

❶ 電話帳を選択して一括消去を選びます。

❷ 消去したいハンズフリー電話帳を選びます。

❸ 確認メッセージが表示されます。

消去する場合ははいを選びます。

さぁ、はじめましょう！ ナビゲーション（活用編） ナビゲーション（応用編） オーディオ／ビジュアル 電話・データ通信 カメラシステム★◎ 情報を見る 詳細機能の設定 後席操作★ ETC★◎ 音声操作 付録さくいん

メモリを１件ずつ消去する

1. 使用中の電話帳を開いて１件づつ消去 を選びます。

2. 消去する相手先を検索します。

相手先の検索方法は、電話をかけるときと同じです。

名前から

名前から探す…p.285

グループから

グループから探す…p.286

メモリ番号から

登録番号から探す…p.286

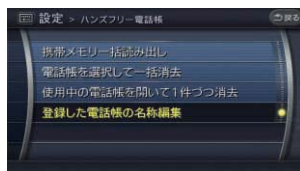
3. リストから消去したい相手先を選びます。

ハンズフリー電話帳の名称を変える

1.

2. 電話

3. ハンズフリー電話帳

4. 登録した電話帳の名称編集

5. 電話帳を選びます

6. キーボード画面が表示されます

名称の入力が完了したら 終了 をを選びます。

文字／数字の入力のしかた・・・p.34

音量調整をする

着信音、相手の声、自分の声をそれぞれ別々に調整することができます。

❷ 音量調整

❸ 項目を選びます

文字の色が変わり、音量の調整ができるようになります。

電話着信音量 : 着信音の大きさを調整することができます。

電話受話音量 : スピーカーから聞こえる相手の声の大きさを調整することができます。

電話送話音量 : 相手に聞こえる自分の声の大きさを調整することができます。

知識

- 調整は調整バーを動かして行います。
  バーを右に動かすと音が大きくなり、左に動かすと音が小さくなります。
- 着信音の調整は着信音が鳴っているときにVOLスイッチを操作しても調整できます。
- 受話音量の調整は通話中にVOLスイッチを操作しても調整できます。ただし、ガイド音が鳴った場合は調整できません。
- 受話音量を大きくし過ぎると送話音（通話相手に聞こえる声）がエコーのかかったような音に聞こえることがあります。
- 受話音量、送話音量は通話中にも調整することができます。設定が終了したら戻るスイッチを押すと通話画面になります。

自動応答保留にする

走行中など、すぐに電話に出ることができないときは自動的に保留にすることができます。

保留にする・・・p.289

  が点灯すると自動応答保留がONになります。

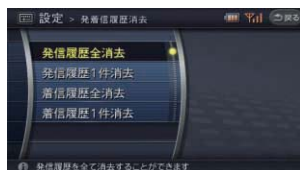
知識

携帯電話に保留機能がない場合は自動応答保留をONにしないでください。着信後すぐに切断されます。

発着信履歴を消去する

発信履歴、着信履歴を一括または１件ずつ消去することができます。

1

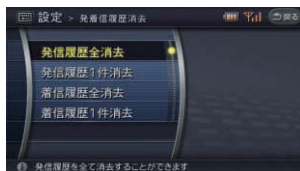
4 履歴の消去方法を選びます

発信履歴全消去、着信履歴全消去

履歴を一括で消去する…p.305

発信履歴１件消去、着信履歴１件消去

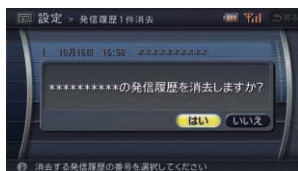
履歴を１件ずつ消去する…p.305

履歴を一括で消去する

❶ （発信履歴全消去）または（着信履歴全消去）を選びます。

❷ 確認メッセージが表示されます。

（はい）を選ぶと履歴が消去されます。

履歴を１件ずつ消去する

❶ （発信履歴１件消去）または（着信履歴１件消去）を選びます。

❷ リストから消去したい相手先を選びます。

❸ 確認メッセージが表示されます。

（はい）を選ぶと履歴が消去されます。

Bluetooth®の設定をする

4 設定する項目を選びます

Bluetoothで接続

Bluetooth®接続する／しない…p.307

電話機の選択

接続する電話機を選ぶ…p.307

登録機器の名称編集

登録した電話機の名称を変える…p.307

登録機器の消去

電話機の登録を消去する…p.308

Bluetooth情報

Bluetooth®情報を見る…p.308

Bluetooth®接続する／しない

❶ Bluetoothで接続 を選びます。

点灯：Bluetooth®接続できます。
消灯：Bluetooth®接続できません。

知識

Bluetooth®オーディオ付車★は、接続の設定はBluetooth®オーディオ★と共通です。Bluetooth®接続しない設定にすると、Bluetooth®オーディオ★の接続もできなくなります。

接続する電話機を選ぶ

車載機に登録したBluetooth®接続の携帯電話が複数ある場合、接続する電話機を選んだり切り替えたりすることができます。

知識

選択する電話機は初期登録されていることが必要です。

Bluetooth®電話機の初期登録 ・・・p.279

❶ 電話機の選択 を選びます。

❷ 使用したい電話機を選びます。

が点灯します。

知識

Bluetooth®オーディオ付車★は、リストにBluetooth®オーディオ機器も表示されます。必ずハンズフリーフォンとして登録した電話機を選んでください。

登録した電話機の名称を変える

画面に表示される電話機の名称を持ち主の名前などに変えることができます。

❶ 登録機器の名称編集 を選びます。

❷ 名称変更をしたい電話機を選びます。

次ページへつづく▶

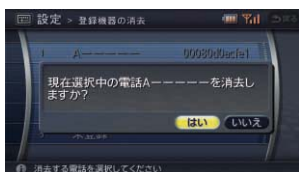
③ キーボード画面で入力し、（終了）を選びます。

文字／数字の入力のしかた
・・・p.34

電話機の登録を消去する

① （登録機器の消去）を選びます。

② 登録を消去したい電話機を選びます。

③ 確認メッセージが表示されます。

（はい）を選ぶと消去されます。

知識

Bluetooth®オーディオ付車★は、リスト上のBluetooth®オーディオ機器を選択して消去すると、Bluetooth®オーディオ機能も使用できなくなります。

Bluetooth®情報を見る

接続している電話機、車載機側のパスキーなどBluetooth®の情報を見ることができます。

① （Bluetooth情報）を選びます。

② Bluetooth®情報が表示されます。

データ通信

データ通信を設定する

通常は携帯電話を接続すると自動的にデータ通信用の設定が行われます。カーウイングスに接続できない、音楽のタイトル情報の取得ができない、などのときはデータ通信の自動設定ができなかった可能性がありますので、手動で設定を行ってください。

また、携帯電話会社提供プロバイダ以外のプロバイダを使用したいときはプロバイダ設定を登録して使用することができます。

知識

携帯電話を接続していないときは、データ通信設定はできません。

携帯電話会社を手動で選ぶ

携帯電話接続時に自動設定できなかったときは手動で携帯電話会社を選択します。また、PDC（NTT docomo、SoftBank）方式の携帯電話の場合は、音楽のタイトル情報を取得するために手動で携帯電話会社を選択する必要があります。

知識

- PDC（NTT docomo、SoftBank）方式の携帯電話は、携帯電話会社の選択をしないとハンズフリーフォン、カーウイングスは使用できますが音楽のタイトル情報を取得することができません。
  携帯電話から取得する・・・p.224
- 通信ケーブル◎接続で設定に失敗した場合は、データ通信設定画面の（携帯電話会社）の右側が空欄になっています。

次ページへつづく▶

❷ 電話

❸ データ通信設定

❹ 携帯電話会社

❺ 手動設定

❻ 携帯電話会社選択

❼ **携帯電話会社を選びます**

選んだ携帯電話会社の が点灯します。

知識

- （未登録）新規登録 を選ぶと携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダを登録することができます。

  プロバイダを新規登録する…p.311
- 携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダが登録されている場合はリストに ユーザ設定 と表示され選択することができます。
- 手動設定後はデータ通信設定画面の 携帯電話会社 の右側に「ユーザ設定」と表示されます。

プロバイダを新規登録する

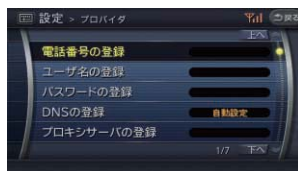
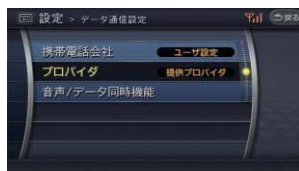
携帯電話会社の提供プロバイダ以外のプロバイダを使用したい場合は、登録することができます（通常は登録しなくても接続できます）。

2 電話

3 データ通信設定

4 携帯電話会社 または プロバイダ

5 (未登録)新規登録

6 各項目を設定する

以下の項目を設定します。

電話番号の登録	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントを入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
ユーザ名の登録	接続時に使用するユーザ名（ログイン名）を入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
パスワードの登録	パスワードを入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
DNSの登録	センターから取得する 点灯：DNSアドレスを自動取得します。 消灯：プライマリDNSの登録 および セカンダリDNSの登録 が選択可能になります。それぞれ選んで入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
プロキシサーバの登録	プロキシサーバを利用する場合はアドレスを入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
プロキシサーバポートの登録	プロキシサーバを利用する場合はポート番号を入力します。 **文字／数字の入力のしかた…p.34**
ユーザ設定の消去	設定した内容を消去します。

次ページへつづく▶

知識

- 各設定項目はご利用になるプロバイダから契約時に発行されたものを入力してください。
- ユーザ設定のプロバイダは１件のみ登録できます。
- パスワード入力時に入力した文字は、すべて「＊」と表示されます。

プロバイダを選択する

ユーザ設定したプロバイダがある場合、プロバイダを選択することができます。

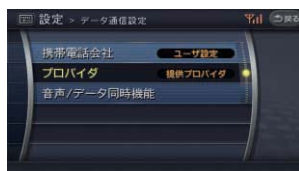
選んだプロバイダのが点灯します。

携帯電話会社提供のプロバイダを利用する場合は携帯電話会社提供プロバイダを選択、ユーザ設定したプロバイダを利用する場合はユーザ設定を選びます。

ユーザ設定を編集する

2 電話

3 データ通信設定

4 携帯電話会社 または プロバイダ

5 ユーザ設定の編集

6 編集したい項目を選んで修正します

プロバイダを新規登録する…p.311

音声／データ同時機能を設定する

音声／データ同時機能を使用すると、カーウイングスでオペレータに接続したときにダウンロード操作をしなくてもデータを取得することができる場合があります。また、データの自動通信中に電話をかけたり受けたりすることができます。

知識

- 通常は設定の必要はありません。
- 携帯電話の機種によっては音声／データ同時機能を使用できない場合があります。
- 音声／データ同時機能の設定をするには携帯電話会社が選択されている必要があります。

携帯電話会社を手動で選ぶ…p.309

次ページへつづく▶

2

3

4 （音声／データ同時機能）

5 項目を選びます

以下の項目を選ぶことができます。

（自動検出（推奨））　：　接続された携帯電話機が音声／データ同時機能を利用可能か判断し、利用可能と思われる場合は機能ONにします。

（同時機能を利用する）　：　音声／データ同時機能をONにします。

（同時機能を利用しない）　：　音声／データ同時機能をOFFにします。

知識

- 通常は（自動検出（推奨））を選び、必要に応じて（同時機能を利用する）または（同時機能を利用しない）を選んでください。
- （同時機能を利用する）を選んでいても、携帯電話の受信状態やBluetooth®の接続状態によっては同時機能が利用できない場合があります。
- 携帯電話会社の選択でユーザ設定を選んでいるときは同時機能を利用できません。
- 携帯電話の機種によっては、（同時機能を利用する）を選択できない場合があります。

カーウイングス用のAPNを設定する

接続している携帯電話機がFOMAの場合は、カーウイングス用にAPNの設定が必要となります。APNの設定は通常携帯電話接続時に自動で設定されますが、自動設定に失敗した場合は手動で設定操作を行ってください。

知識

APNとは、FOMAでパケット通信をする際の接続先名のことです。詳しくはご利用のFOMA携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

3 データ通信設定

4 CARWINGS APN設定

APN設定を行い、設定完了のメッセージが表示されます。

知識

- 「設定に失敗しました」と表示された場合は、**APN**設定の消去を行い、再度設定操作を行ってください。

  カーウイングス用の**APN**を消去する…**p.316**
- 「携帯電話の**APN**領域に空きがありません」と表示された場合は、携帯電話に登録されているカーウイングス用以外の**APN**を消去して空き容量を確保してください。**APN**の消去はパソコンなどで行います。詳しくはご利用の**FOMA**携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

カーウイングス用のAPNを消去する

携帯電話に書き込んだカーウイングス用のAPNを消去することができます。

5 メッセージが表示されます

（はい）を選ぶとAPNが消去されます。